



開校34周年

三小だより

令和5年9月28日 発行

<10月号>

「秋といえば・・・」

副校長 阿部貴広

朝晩は涼しい空気が心地よい時期となりました。今年は残暑が厳しく、紅葉の時期が少し遅くなるようですが、例年よりも光合成が十分にできたことにより、葉の色づきが良いという話も耳にし、秋の行楽シーズンの楽しみが一つ増えた気がします。

これからいよいよ秋本番。この季節は物事に集中して取り組むことに適した時期で、芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋など、様々な秋の取組があります。今年は例年以上に残暑が続いた影響で「秋」を感じる期間は短いかもかもしれませんが、少しでも秋の良さを感じて過ごしてほしいと思います。

「読書の秋」。「本」という漢字は、「木」との根の部分に印を付けた文字です。なぜ、目に見える枝や葉の部分ではなく、目に見えない根の部分に印を付けたのでしょうか。根は木を支える大切なところで、生きるために大切な水や栄養を吸収するところです。多くの植物は枝を切り落としても根が残っていれば、再び葉を茂らせることができるそうです。逆に根が枯れてしまえば、それで終わりだそうです。昔から「本」は「人の成長にとって大切なもの、心の成長の栄養になるものである」と考えられていたのかもしれませんが。テレビや映画などの映像はどの人も同じものを見ますが、本はそれらと違って文字を読んで一人一人が頭の中に思い浮かべ想像することができます。同じ本を読んでも、皆が同じものを想像しているわけではありません。本を読むことで脳をしっかりと使い、心に栄養を与えるのです。

「スポーツの秋」。お子さんの「土踏まず」をじっくりとご覧になったことはありますか。土踏まずは、直立歩行する人間の大きな特徴です。足裏にアーチ形状の隙間があることで、小指・親指・かかとの3点に力が入り体を支えています。近年、その土踏まずの低い子供が増えているそうです。土踏まずがつくる隙間はクッションの働きをしており、それがないと地面からの衝撃の吸収や緩和が難しく、足全体の負担が大きくなり、少し歩いても疲れやすくなります。では、どうして土踏まずができにくくなるかと言えば、地面をける、足の指を曲げたり伸ばしたりして体を支える生活や運動が減ってきているというのです。例えば電車やバスに乗車した際、つい空席を探してしまいがちですが、立って乗れば、車体の揺れに合わせて自然に足の指を曲げたり伸ばしたりしながら足の指に力を入れています。また、家の中で動かない時間が増えれば、自ずと足の指を鍛える機会は減っていきます。日常生活習慣の中で、お子さんと『健康づくりを考える秋』というのもいかがでしょうか。

皆さんの「〇〇の秋」は何でしょう。ぜひ堪能して、素敵な秋を過ごしてください。

～三小まつりに向けて準備を進めています～

特別活動部 瀧澤 祐子

10月14日(土)に三小まつりが行われます。今年度は、コロナ前の形式に戻して開催されます。スタンプラリーなど、ルールを守ってみんなが楽しめる会を計画しています。2～6年生がクラスごとにお店を出し、他学年のお店を回って遊びます。

今年度も昨年度と同様、学校公開での開催となります。保護者の皆様の御参観もお待ちしております。詳しい時間や参観方法につきましては、10月学校公開についてのお便りでお知らせします。

☆お店一覧☆

- 2-1 「ゆめのぼうけんランド」、2-2 「ハコ・タカラ」、2-3 「スーパーゾンビなぞときまつり」
- 3-1 「ワクワクめいろ」、3-2 「あてて! たたかれない! ワニぞうさん」、3-3 「みんなで楽しむワクワクボール」
- 4-1 「宝の迷宮4-1」、4-2 「4年2組 感謝祭」、4-3 「めざせ! まとあてマスター」
- 5-1 「ユニバーストラベル」、5-2 「トロッコシューティング」、5-3 「なぞとき迷路」
- 6-1・2 「USJ (ウルトラ三小ジャングル)」

～「大人と子供のための読みきかせの会」について～

学校図書館 米田 幸治

9月14日(木)に、中井貴恵さんをはじめとする「大人と子供のための読みきかせの会」の方々をお招きして、仕掛け絵本の読み聞かせを行っていただきました。今年度は体育館に全校児童が集まって実施することができました。子供たちも一度は目にしたことがある「はだかの王さま」という作品の読み聞かせでした。絵本に様々な仕掛けがあり、そして朗読中に素敵なピアノ演奏もあり、子供たちは目を輝かせながら読み聞かせを聴いていました。公演会後に書いたお礼の手紙には、「仕掛けがすごく面白かったです」「来年も読み聞かせを聴きたいです」などの感想がたくさんあり、子供たちは楽しい読み聞かせの世界を満喫できました。

本が好きな子供たちが増えていくように、今後も様々な取組を考えていきます。御家庭でも、子供たちに様々な本に触れさせていただけたら幸いです。



～日光移動教室へ行ってきました～

6年1組 担任 佐藤 英美

9月6日から9月8日の2泊3日で日光移動教室へ行ってきました。行きのバスでは、バスレク係が考えたクイズやなぞなぞ、「私はだれでしょうゲーム」をして、大いに盛り上がりました。途中天気は心配されましたが、日光東照宮を見学するときには雨がぴたっと止み、静かな雰囲気の中、日光の歴史を実感することができました。夜はレク係を中心にクラス対抗ジェスチャーゲームをして楽しい時間を過ごしました。二日目は天候にも恵まれ、華厳の滝や戦場ヶ原など日光の自然を満喫しました。夜のナイトハイクでは、お堂や地蔵の横を歩きました。懐中電灯一つで歩いたので、怖かった人も多かったようです。三日目はあいにくの天気でしたが、日光江戸村で「からくり屋敷」や「地獄寺」、「忍者劇場」などを訪れ、良い経験ができました。また、班行動では友達と協力することやルールを守って生活することの大切さに気付いたようです。この移動教室で学んだことを日々の生活に生かしていきたいと思います。

